

## 【御茶ノ水教室】小4算数授業に際して

### ◎もちものについて

- ・小4算数新演習上巻(テキスト)
- ・ノート
- ・筆記用具
- ・確認テスト答案/計算用紙(宿題提出)



-----  
テキストは、期ごとの初回に教室でお渡しいたします。再交付はいたしませんので、必ず氏名を記入してください。

ノートは、Z会算数授業用として1冊ご用意ください。サイズや形式は問いませんが、ルーズリーフは避けてください。一般的な冊子タイプの大学ノートで構いません。

筆記用具は、鉛筆(orシャープペンシル)／消しゴム／色ペン(2色以上)／蛍光マーカー(1色以上)／定規をご用意ください。色ペンは、最低でも2色(赤と青など)をご用意ください。蛍光マーカーは、テキストの重要箇所(公式など)に印をつけるために使用します。こちらは1色(黄色など)があれば十分です。定規は、直線を引くためのものがあれば十分です。実際の入試では、特に指示(作図の問題)がない限りは、定規(分度器)やコンパスは使わずに問題を解きますので、授業でも同様に進めていきます。

### ◎確認テストについて

新演習上巻テキストには、1章ごとに1枚、まとめの問題として「確認テスト」がついています(別冊冊子)。Z会ではこの「確認テスト」を毎回の宿題として課します。毎回授業が終わったら、自宅学習としてまずは復習(授業で扱った問題の解きなおし)をして、内容の確認ができたなら、まとめとして「確認テスト」に取り組みます。「確認テスト」は次回授業時に回収し、採点します。

この、「確認テスト」(別冊冊子)については、ご家庭で保管をお願いいたします。毎回授業時に、その回の宿題として【「確認テスト」プリント】と【計算用紙】を配りませぬ。生徒は、この配られたものを使って上記のとおりに取り組み、採点などはせず、そのまま提出してもらいます。間違えた問題の答えや解説は、返却時にそのままプリントに添削として講師が記入し、返却しますので、それを使って見直しをするようにしてください。

## ◎次回予習(自宅学習)について

- ・授業で扱った問題を解きなおす(復習)
- ・確認テストプリント/計算用紙(宿題)
- ・授業で扱っていない問題を解いてみる(できれば)
- ・計算日記(1日1ページ)
- ・次回の予習

―――  
授業でどの問題を扱ったかについては、毎回「授業内容報告書」として、指定のWebページに授業後にアップいたします。ご確認ください。

計算日記(冊子)は、初回の授業時に新演習下巻テキストとあわせて交付いたします。新演習下巻テキストと回数(章立て)が対応していますので、その回の授業が終わった翌日から、1日1ページ(1章で6ページ)のペースで進められるようになっていきます。計算力アップのために日々取り組んでください。

復習・宿題が一通り終わりましたら、次回の予習をしてください。予習箇所は、新演習の次回範囲の【「例題」を読み、「類題」を解いてくる】です。例題には、すでに解説が記載されていますので、その解説をまずは読んでみて、それに付随する類題を実際に自分なりに解いてみてください。ここまで取り組んだうえで授業を受けると、内容が理解しやすくなります。

新演習は、5章に1回「まとめ回」があります。この「まとめ回」に関しては、例題・類題がありませんので、予習不要です。授業内で演習時間を設けますので、それまでの見直しをしてきていただければ大丈夫です。

ご不明点ありましたら御茶ノ水教室までご連絡ください。

